

豊中市病院事業業務状況の公表

豊中市病院事業の設置等に関する条例（昭和41年豊中市条例第47号）第9条の規定による令和元年10月1日から令和2年3月31日までの業務状況を、次のとおり地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2の規定に基づき公表します。

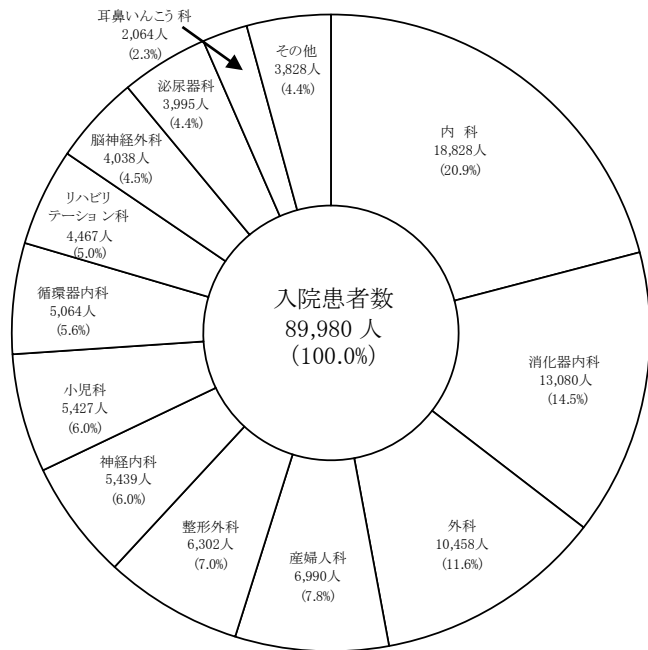
令和2年6月1日

豊中市長 長内 繁樹

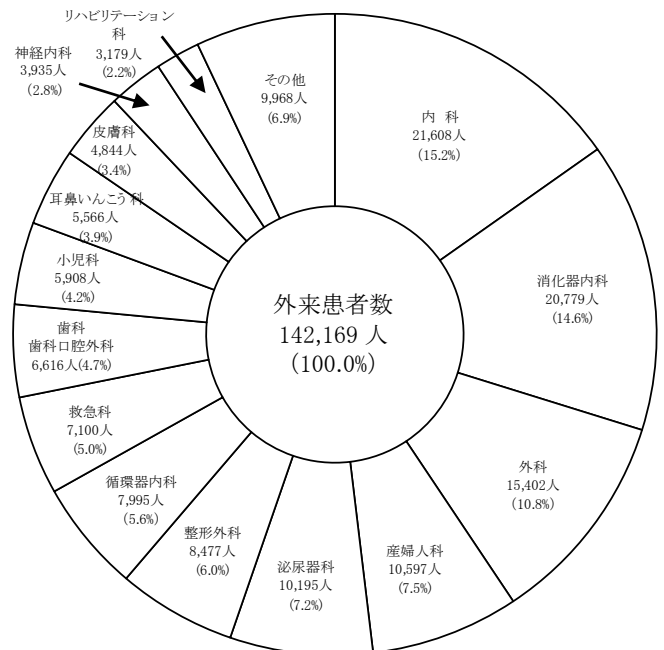
令和2年（2020年）3月31日現在

病床数	613床
一般病床	599床
感染症病床	14床
(令和元年10月1日～令和2年3月31日)	
患者数	231,942人
入院患者数	89,980人（一日平均 492人）
外来患者数	142,169人（一日平均 1,195人）

科別入院患者数



科別外来患者数

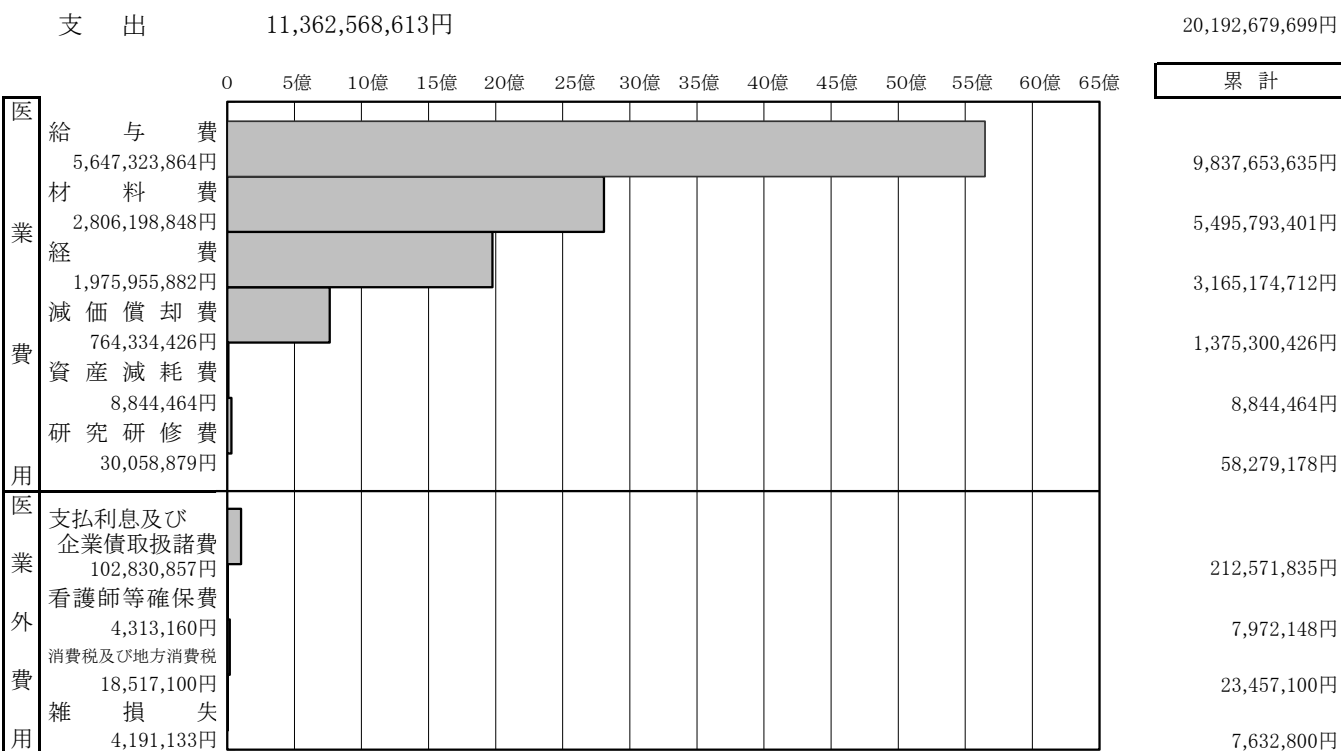
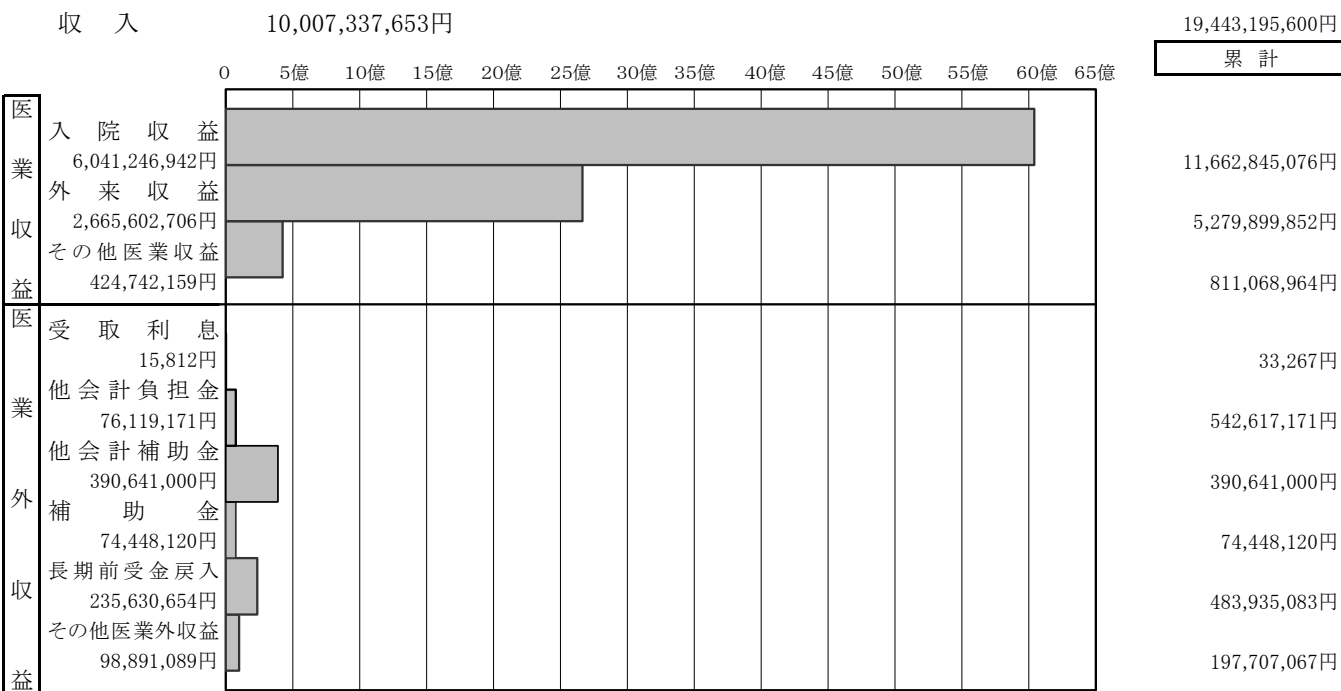


診療業務件数

レントゲン業務	69,092件
検査業務	1,645,651件
手術業務	2,610件
分娩業務	359件

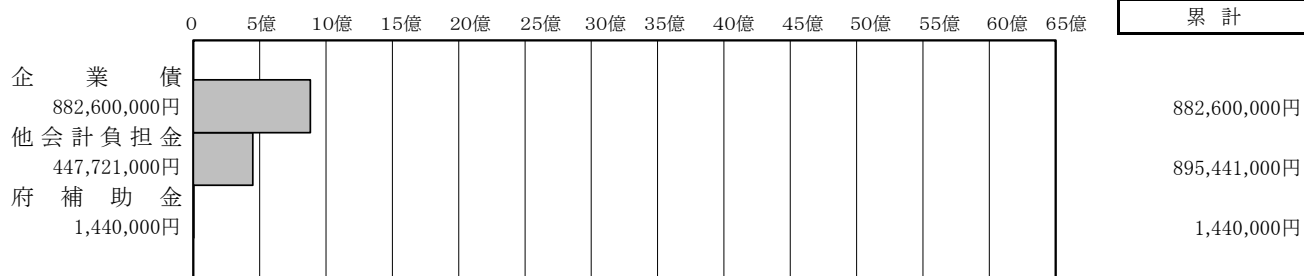
令和元年度(2019年度)下半期予算の執行状況 (消費税及び地方消費税込み)

収益的収支



## 資本的収支

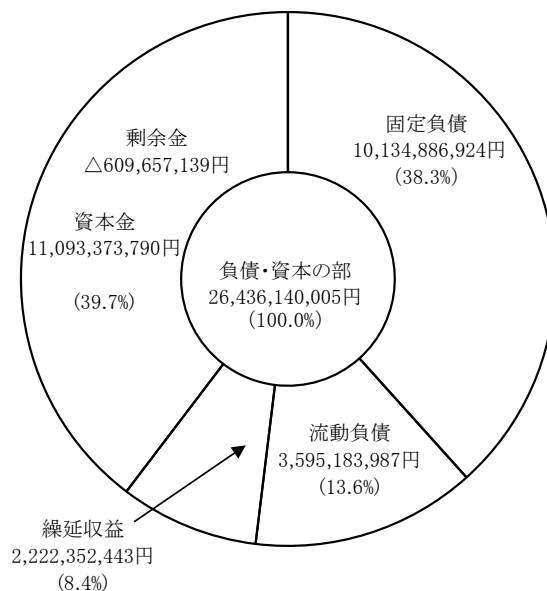
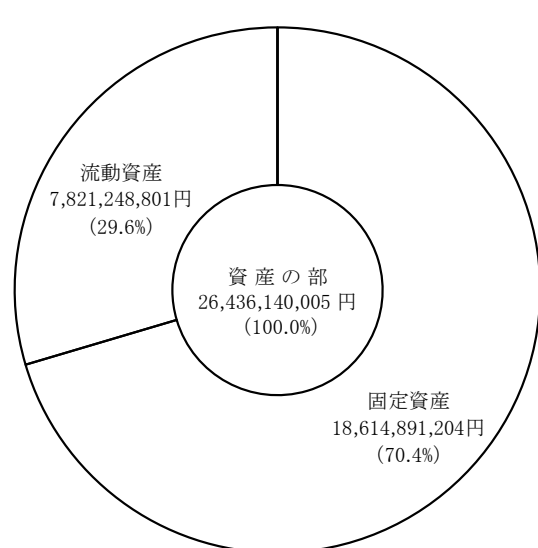
収入 1,331,761,000円 1,779,481,000円



支出 1,780,684,878円 2,612,730,037円



## 貸借対照表 (消費税及び地方消費税抜き) [令和2年(2020年)3月31日現在]

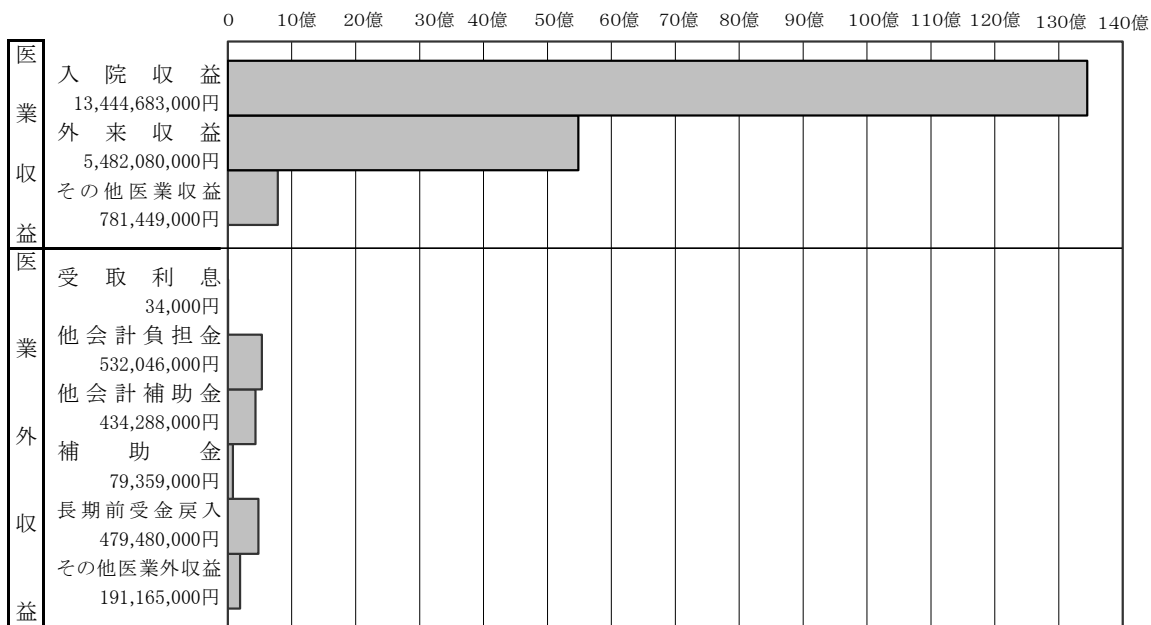


企業債現在高 10,086,464,371円  
一時借入金現在高 0円

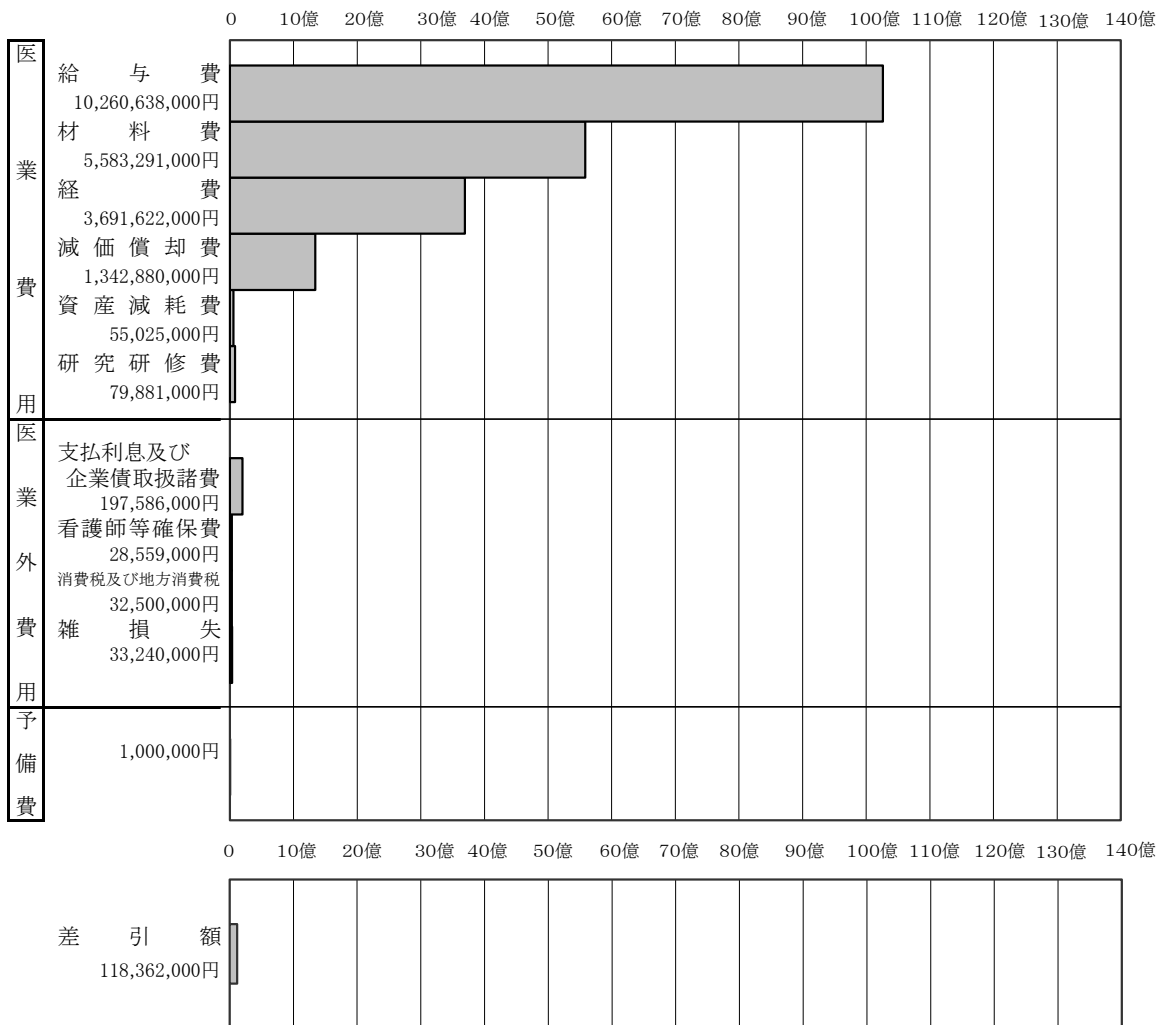
令和2年度(2020年度)予算の状況 (消費税及び地方消費税込み)

収益的収支

収入 21,424,584,000円



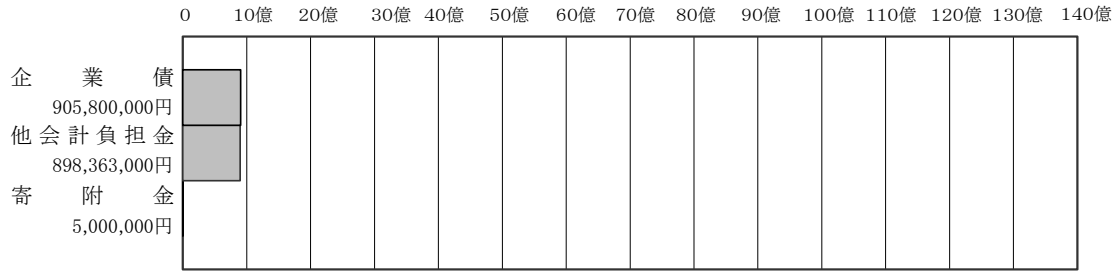
支出 21,306,222,000円



差引額 118,362,000円

資本的収支

収入 1,809,163,000円



支出 2,613,710,000円



## 令和2年度経営方針

当院は、総合力(チーム医療)と地域力(医療機関連携)を活かし、急性期拠点病院として良質な医療の提供とともに、安定した病院運営をめざしています。

しかしながら、令和元年度においては、在院日数は10.4日と短縮傾向にあり、新規入院患者は増加したものの、病床利用率は平成30年度の86.6%に対し83.0%と低下しています。また、給与費や材料費等の費用(支出)が増加し、4年続きの赤字決算となる見込みです。

また令和2年度は、地域医療構想の具体化と診療報酬改定が予定され、病床再編や算定要件の見直しなど、当院をめぐる環境は更に厳しくなると見込まれます。

こうした状況の中、職員一人ひとりが当院の置かれている現状を改めて認識し、従前にも増して収益の確保はもとより、経費の削減、業務の整理効率化等を念頭において病院事業を展開します。

### 《令和2年度の目標と重点取組み》

#### 【目標】

医療の質を確保・向上するため、業務全般を見直し、一つひとつの課題を計画的に、迅速かつ着実に“カタチ”にしながら、安定的な運営体質を形成していきます。

#### 【取組み】

- ①新プランの策定 ～足腰の強い経営基盤づくり 経常収支100%超をめざす～
  - ・長期ビジョンの策定→2025年 2042年問題を見通した当院のあるべき姿
  - ・病院運営計画の前倒し改定→経営指標等ベンチマークの見直し
  - ・施設等改修基本計画の策定→建物長寿命化、院内レイアウト変更の検討等
- ②診療関係 ～市民ニーズに応える医療の追求～
  - ・「がんゲノム医療連携病院」の指定
  - ・救急診療の体制再編と充実
  - ・計画的な医療機器の購入、更新
- ③患者サービスの向上 ～市民に身近な病院 選ばれる病院づくり～
  - ・地域の医療機関とのネットワーク強化
  - ・HP、SNSなど多様なメディアの活用による情報発信、オープンホスピタルなどPRの充実
  - ・受付窓口など手続きワンストップ化の具体化→入退院サポートセンターの整備検討等
  - ・IT導入による患者利便性の向上→スマホ活用した予約システムの導入検討等
- ④働き方改革と業務手法の見直し
  - ・職員の働き方 →勤務の見える化(勤怠システムの導入等)、勤務形態の多様化検討
  - ・職員確保と業務のシフト化 →メディカルアシスタント、救急救命士等の充実・導入検討等
  - ・IT化による院内業務の効率化→会議ペーパーレス化、画像システム等
- ⑤組織体制等の見直し
  - ・経営部門、がん診療部門の強化、寄附等新たな財源確保
  - ・院内会議の見直し→シンプル・スリム・スピード化(回数、時間等の見直し)